

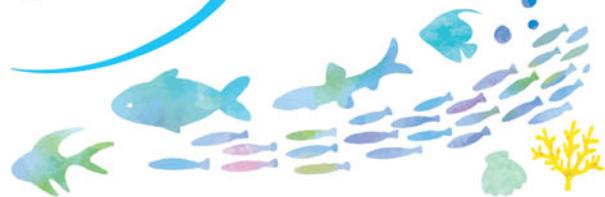
いのちみの園だより



それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大きいものは愛である。コ林ントの信徒への手紙Ⅰ13:13

基本理念
神と人とに仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする
①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)

vol. 88
夏号 2023.8.30



つながり支え合う福祉のまちづくり

2023年度 理事会、定時評議員会

礼拝のことば

障がい者グループホームベテルハウス開所

令和5年度 中津市認知症事業講演会

連載企画 ■職員さんに聞いてみよう!

■私たちの魅力



特養めぐみ館
起工式
2023オンライン
就職説明会

2023年度第1回理事会、定時評議員会、第2回理事会が行われました。

2023年度第1回理事会

2023年度第1回理事会が6月12日14時よりいずみの園ミーティングルームにおいて、理事8名、監事2名の出席で行われました。

第1号議案「2022年度事業報告（案）（理事長の職務執行状況報告）に関する件」、第2号議案「2022年度決算報告（案）及び監事監査結果に関する件」、第3号議案「特養めぐみ館（ショートステイ棟）建替え工事入札結果の報告及び請負契約締結に関する件」、第4号議案「各規程の改正に関する件」、第5号議案「次期役員候補者（案）に関する件」、第6号議案「2023年度定時評議員会開催日程及び議案に関する件」が上程され、いずれも全会一致で承認されました。

2023年度定時評議員会

今年度の定時評議員会が6月27日10時よりいずみの園ミーティングルームにおいて行われました。議長選出の後、審議事項として第1号議案「2022年度事業報告（理事長の職務執行状況報告）に関する件」、第2号議案「2022年度決算報告及び監事監査結果に関する件」、第3号議案「次期役員の選任に関する件」の3議案について審議が行われ、いずれも全会一致で承認、可決されました。

2023年度第2回理事会

引き続いて、同日14時から定期評議員会で選任された理事・監事による2023年度第2回理事会が、一部テレビ電話会議システムを利用して行われました。

第1号議案として「理事長の選定に関する件」が、理事全員の賛成により富永健司理事長が再任されました。

（新任期の理事・監事は下記のとおりです。）監事は下記のとおりです。



定時評議員会の様子

理事長	富永 健司	中津総合ケアセンターいづみの園 総合施設長 大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 会長	理 事	大継 徹郎	めぐみ保育園 園長 日本基督教団 大分東教会 牧師
理 事	佐藤 靖久	社会福祉法人 清風会 特別養護老人ホーム温水園 施設長 大分県社会福祉法人経営者協議会 会長	理 事	堂本 高雄	社会福祉法人 九州キリスト教社会福祉事業団 法人本部事務局長 中津総合ケアセンターいづみの園 総務部長
理 事	千嶋 敏夫	社会福祉法人 積善会 理事長 大分県老人福祉施設協議会 会長	理 事	谷口 弘美	中津総合ケアセンターいづみの園 特別養護老人ホーム 施設長
理 事	多田 満	社会福祉法人 佐賀キリスト教事業団 理事 特別養護老人ホームシオンの園 施設長	監 事	金枝 豊治	社会福祉法人 ややま福祉会 理事長
理 事	滝口 真	国立大学法人 大分大学 福祉健康科学部 准教授	監 事	平原 伸	社会福祉法人 下毛もみじ会 理事長 大分県知的障害者施設協議会 会長
理 事	廣安慎太郎	グレース保育園 園長 日本基督教団 中津教会 牧師			

(任期：2023年6月27日～2025年定時評議員会)

人事関係

2023年4月2日以降

① 新採用職員

2023年 4月21日 角 生恵 在宅サービス事業部
6月19日 有松 美枝 特別養護老人ホーム
7月 1日 松吉美由紀 特別養護老人ホーム
8月 1日 黒川 恵美 特別養護老人ホーム
7日 大堀 律子 総務部
江田 杏子 かきせサポートセンター

中央サポートセンター
看護課
看護課
看護課
看護課
経理課
訪問看護課

機能訓練員
看護師
看護師
看護師
事務員
看護師

② 異動職員

2023年 6月 1日 槙澤亜衣子 共生サービス事業部
梅本 俊一 特別養護老人ホーム
川口千佐枝 かきせサポートセンター
大神 美春 特別養護老人ホーム
26日 白津 恵子 共生サービス事業部
8月 1日 高倉 香織 在宅サービス事業部
伊藤 礼子 かきせサポートセンター
都甲有芽美 特別養護老人ホーム
古田 美沙 共生サービス事業部
白石佐奈枝 在宅サービス事業部
高倉 遥 在宅サービス事業部
幾留 暢子 かきせサポートセンター
大島加奈美 共生サービス事業部

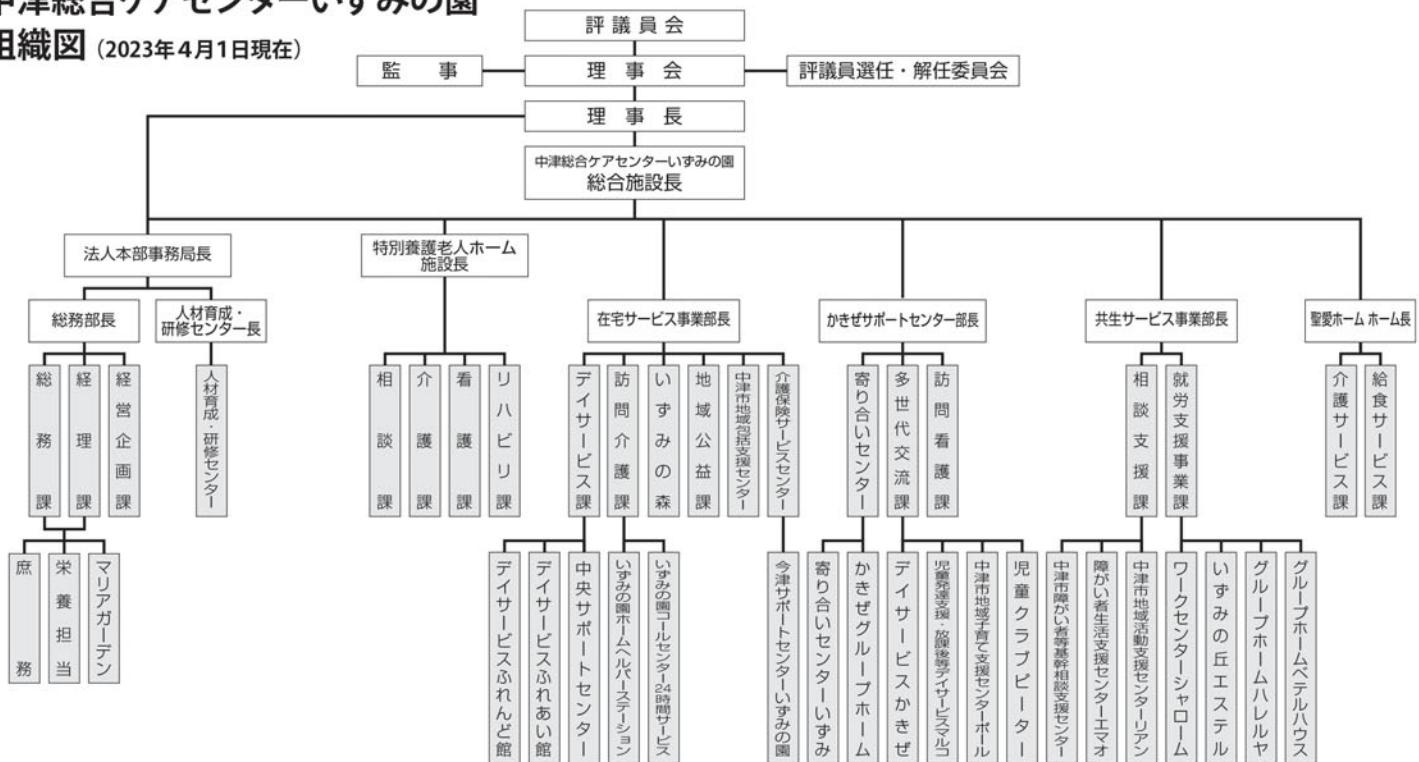
基幹相談支援センター
介護課
かきせグループホーム
看護課
グループホームハレルヤ・ベテルハウス
中央サポートセンター
デイサービスかきせ
介護課
いづみの丘エステル
クリニック・中央サポートセンター
中央サポートセンター
かきせグループホーム
グループホームハレルヤ

相談員
介護員 兼 介護支援専門員
介護員
看護師
世話人 兼 生活支援員
主任
介護員
世話人 兼 生活支援員

(以上 2023年8月7日まで)

中津総合ケアセンターいづみの園

組織図 (2023年4月1日現在)



2023年度「中津総合ケアセンター いづみの園」事業計画重点事項

総務課	①コスト削減に関する取り組み ②非常事態発生時に応するための取り組み	在宅サービス事業部	①収入確保 ②サービスの質の向上及び感染症対策	かきせサポートセンター	①登録者数及び適正利益の確保 ②感染予防に配慮した行事の実施
経理課	①事務作業のマニュアル化 ②ジョブローテーション	①学習療法に必要な技術や知識の習得 ②研修等の参加からの報告実施	①稼働率の維持と適正利益の確保 ②感染予防に配慮した行事の実施	①仕事意識を高める勉強会実施 ②マルコ、ピーター・ポール事業所との交流実施	
栄養担当	①補助食品等の費用や種類の見直し ②利用者ニーズの把握	①安定した稼働・収入 ②予防 事業所評価加算の継続	①児童発達支援・放課後等デイサービス	①児童発達支援登録者の確保 ②年齢及び学年区分に応じたサービス提供の構築	
マリアガーデン	①マリアガーデン PR 用 CD の活用 ②絵本の環境整備・紹介	①安定した収入確保 ②人材確保・人材育成	①人育て支援センター	①環境整備実施 ②ご家族での行事参加	
経営企画課	①人材確保、働き方改革の推進 ②広報活動による福祉介護のイメージUP	①人材育成 ②モニタリング訪問・機器点検保守実施	①最低限の利用者確保 ②地域との連携強化	①新1年生および継続利用に関する登録方法を検討 ②地域を活用した活動	
人材育成・研修センター	①初任者研修・実務者研修受講者確保 ②園内研修開催	①感染症へ配慮し皆様方が外出を楽しめる機会を推進 ②施設内の環境整備実施	①適切なケアマネジメント技術の向上 ②特定事業所加算算定の継続	①医療依存度の高い方の迅速な受入と 様々なニーズへの対応 ②サービスの質の向上(人材育成)	
特別養護老人ホーム		かきせサポートセンター		共生サービス事業部	
相談課	①ショート稼働の向上と安定 ②一人ひとりの専門性向上	①地域住民との連携強化	①認知症関係研修の主催、参加人数の達成	①共生社会の実現に向けて質の向上・連携強化への取り組み ②地域の相談支援体制の質の向上と連携強化の取り組み	
介護課	①クラスター発生 0 ②ご家族との外出・行事支援 看取りケアの充実	①適切なケアマネジメント技術の向上 ②特定事業所加算算定の継続	①短期入所利用者登録増 ②グループホーム入居待機者の調査	①相談支援の質の向上・人材育成 ②連携加算の取得	
看護課	①感染症に対する職員のスキルアップ ②看取りケアの充実	①適切なケアマネジメント技術の向上 ②特定事業所加算算定の継続	①余暇活動の場の提供 ②普及啓発の実施、広報誌発行	①作業会計収入増 ②作業経費の節減	
リハビリ課	①ノーリフティングケアの充実 ②ICT、介護ロボットの研究		①短期入所利用者登録増 ②グループホーム入居待機者の調査	①短期入所利用者登録増 ②グループホーム入居待機者の調査	



ケアマンション聖愛ホーム
①稼働率の維持と適正利益の確保 ②感染予防に配慮した行事の実施
①安心、安全な食事の提供(個別ニーズ健康面への配慮) ②食事に関する満足度、安心度の向上

職員さんに聞いてみよう!

いづみの園 防災委員長

にインタビュー!!



特別養護老人ホーム いづみの園

次長 田中 伸治

『いづみの園の防災』

業者がBCPを策定し、災害などの緊急事態に備えることが求められています。

主な内容は

1. 有事の際の各担当者をあらかじめ決めておく
2. 連絡先等を整理してすぐに分かるようにしておく
3. 必要な物資（食料や飲料水等）を整理して準備しておく
4. 計画の内容を組織で共有して定期的に見直すとともに、訓練を実施する

近年日本では想定外の大雪や大型台風、震度5以上の大地震などの自然災害がたびたび発生しています。こうした緊急事態に遭遇した場合において、損害・損失を最小限にとどめ、事業の継続や早期復旧を図ることは非常に重要です。また、自然災害だけでなく、コロナウイルス・インフルエンザなどの感染、テロ攻撃、情報漏えい事故などの多種多様なリスクに関しても同様のことが言えます。

そこで生まれた考え方がBCPです。BCP（ビー・シー・ピー）とは、Business Continuity Planの略称で、事業継続計画などと訳されます。個別の対策ではなく、包括的に「事業を継続するには何をするべきなのか」を予め考えておくというものです。

新型コロナウイルス等感染症や大地震などの災害が発生すると、通常通りに業務を行うことが困難となるため、2024年4月からはすべての介護事

いづみの園においても、以前から災害時に備えた体制づくりに力をいれており、災害時のマニュアル整備や防災機器の整備、防災食の備蓄など、ご利用者の安全・安心の確保のため普段から準備をしています。現在は防災委員会が中心となり、事業所ごとにBCPの策定を進め、いづみの園全体としてご利用者・職員の安全を守るために、いつ起こるか分からぬ災害等に備えています。



避難訓練の様子



防災食保管の一部



防災食保管の一部



防災訓練の様子



防災食の一例
(250名×3日分備蓄)

森

いざみの園トピックス

森

**「特別養護老人ホームいざみの園」きぼう館で
クッキングを行いました。**

2023.8.10

「特別養護老人ホームいざみの園」きぼう館で
クッキングを行い、ハンバーグを作りました。
ハンバーグ屋の雰囲気を出したくて、コック
帽をかぶり、準備を行いました。ご利用者と一緒に卵を割ってミンチ肉をこね、ハンバーグの形にして焼きました。ご利用者の皆様も楽しまれたご様子で、とても笑顔が多い一日となりました。
(特別養護老人ホームいざみの園)

**「寄り合いセンターいざみ」で
足湯に行ってきました。**

2023.7.3

小規模多機能型居宅介護「寄り合いセンターいざみ」で中津市田尻にある「大和の足湯」に行ってきました。
今回は父の日の行事ということで男性のご利用者をお連れしました。血行促進や免疫機能アップとのことで皆さん喜ばれ、足湯に浸かっていました。また行きましょうね！
(寄り合いセンターいざみ)

**「いざみの森」で外食ドライブに
行きました。**

2023.7.7

7月27日(木)、土用の丑の日の前に「シニアレジデンスいざみの森」のご入居者とうなぎを食べに水郷日田に行きました。
日田では、美味しいうなぎや鮎を堪能し、暑払いを行いました。食後、日田祇園の山鉾を見学し、その後「日田天領水の里元気の駅」で日田の物産を見て回り、買い物して帰宅しました。
(シニアレジデンス
いざみの森)

**「児童発達支援・放課後等
デイサービスマルコ」で
おやつ作りをしました。**

2023.7.7

中津市蛎瀬にある「福祉の里センターサマリア館」内の「児童発達支援・放課後等デイサービスマルコ」でおやつ作りをしました。
餃子の皮でアメリカンドッグを作りました。餃子の皮にソーセージを乗せて、丁寧に巻いて水でくっつけました。その後フライパンで焼き、自分でケチャップをかけて食べました。美味しいよかったです。あっという間におかわりもなくなりました。
(児童発達支援・放課後等
デイサービスマルコ)

**「事業所内保育設マリアガーデン」で
七夕飾りをしました。**

2023.7.7

「事業所内保育施設マリアガーデン」で七夕飾りを行いました。
七夕飾りでは、シールを貼って作成したり、おりがみを触って遊んだりしました。その後、「織姫と彦星」のお話ををして、一緒に「たなばたさま」を歌いました。
(事業所内保育施設
マリアガーデン)

入居者礼拝より



ケアマンション聖愛ホームでは毎月2～3回近隣教会の牧師にお越しいただき入居者礼拝を行っています。ここでは入居者礼拝のメッセージをお伝えします。

「つながり」

新約聖書マルコによる福音書4章11節

中津教会 廣安 慎太郎

イエス様はカファルナウムに来られました。そのうわさを聞いて多くの人がイエス様の元に駆けつけます。戸口のあたりまで隙間もないほどであったといいます。そこに中風で動けない人を四人が運んで来ました。

大勢の人がいてイエス様に近づくことができなかつたので、屋根をはがして穴を開け、床をイエス様のところまでつりおろしたといいます。それは、この中風の人を癒してもらうためです。運んできた人は四隅の勤めを果たしました。めいめいがその責任を全うした結果、病人が救われました。病人を運んだ人の背後には様々な人々がいたと思います。

彼らが中風の人を運んで来られたのは、その背後の人たちの理解と協力があつたからでしょう。小さな力・見えない力がつながりあつて、救いが実現しています。四隅には、隠れたサポーターがいたことでしょう。

愛の福祉の業はこのようにつながりによつて前進します。愛の源であられる主イエスに向い、御元に向つて行く時に愛の絆はさらに深められ、強められていきます。キリストの愛に感動して、様々な愛の形の発見を喜ぶ時に、幸福はひろがつていきます。

7月25日(火)の礼拝より

2023年6月より、以

前は高齢者のグループホームであった建物を改修し、定員9名の障がい者グループホームとして新たに開所しました。入居者は男性で比較的自立した方を対象としています。居室にはトイ

レがあり、建物の中心にキッチンを配置し、それを挟むようにリビングは2か所に分かれているため、共

同で生活しながらも居室だけではなく、2か所のリビングでくつろぐことができま

す。入居される方の安心、安全、そして楽しみに満ちた生活を提供できるよう職員一同支援していきたいと思つております。

(共生サービス事業部)



障がい者グループホームベテルハウスを開所しました。



令和5年度 中津市認知症事業 丹野智文さん講演会 『認知症とともに生きる』を開催しました！

7月25日(火)に
若年性認知症の当事者である丹野智文さんの講演会を、中津市内の「リル・ドリー」にて開催し、約40名が参加されました。



丹野さんは、自動車販売会社のトップセールスマンとして活躍されていた39歳の時に若年性認知症と診断されました。その後は、営業職から事務職へ異動され、勤務を続けながら当事者が元気になる仕組みづくりや企画を行うなど、国内外で活動をされています。また、2015年には当事者同士が自由に話し合う「おれんじドア（宮城県仙台市）」をスタートされ、「当事者同士をつなぐ」仕組みも次々に作られています。

講演会では、「おかしいなあ…」と感じ始めた当初のこと、『若年性認知症』と診断された時のこと、明るく元気に活動する当事者に出会い、現在の丹野さんの活動に繋がっていることなど、たくさんの体験談を交えてお話し下さいました。

「認知症になつたからといって、何もできなくなつるわけではない。できることを奪わないで待つてあげてほしい。次はできるかもしれない」と信じてほしい。認知症になつても人生をつくつていける！」と、力強くお話しされていたことがとても印象に残つています。丹野さんの明るな口調や、前向きでユニークかつ思いの詰まった助言に、終始会場は笑顔と明るい雰囲気に包まれていました。

(中津市地域包括支援センターいづみの園)



親子ヨガ



お茶会

私たちの 魅力

Vol.11

ここでは、各事業所の
“魅力”や“こだわり”を紹介します。
いづみの園の内側を
少しでも知っていただければ
幸いです。

パパと一緒に！
ベビーマッサージ＆フォト

誕生日
足形スタンドづくり

中津市地域子育て支援センター ポール

開設：2015年4月



ごろりんアート



「中津市地域子育て支援センター ポール」は中津市より委託を受けた地域子育て支援拠点事業です。「地域子育て支援拠点」とは、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育てについて相談できる場を提供するため、市町村が地域の身近な施設に設置しています。

「中津市地域子育て支援センター ポール」は、子育て中の親子や祖父母との交流・つどいの場としてご利用いただけるとともに、子育てについての悩み相談、情報提供も行っています。センター内には玩具や絵本などを取り揃えています。園庭もあるため、外遊びの道具や砂場などを設置して外でも遊ぶこともできます。また、毎月、親子のための行事（親子ヨガ、ベビーマッサージ、ごろりんアートなど）も開催しています。

2023年7月よりインスタグラムを始めていますので、活動の様子を見ていたら、家族で遊びにいらしてください。



毎日とても暑いですね！皆様は夏が来
たなと思う瞬間はありますか？私は特養
きばう館のかき氷やビール、花火の展示
を見ると夏だなと感じます（いづみの園）
Photo掲載中。

今年の夏は、少しずつですが外出する
機会が増えました。ご利用者の皆様も
ドライブに出かけるなど、笑顔の多い写
真をいただいています。写真を見ると楽
しそうな雰囲気が伝わってきて、私も嬉
しくなります。これからたくさんの方々
の写真が増えると思いますので、どんどん
掲載していきたいと思います！ぜひ、イ
ンスタ、フェイスブック、ホームペー
ジをご覧くださいね♪

（松）

編集後記

「今年の夏」

いづみの園フェスタ2023 開催中止のお知らせ



毎年秋に開催しています「いづみの園フェスタ」につ
きまして、現在、特別養護老人ホームいづみの園の一部
の建替え工事を行っています。このため本年度も中止
させていただく運びとなりました。

次回開催時より一層力を入れて、盛大にフェスタを盛
り上げてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願ひ
申し上げます。（中津総合ケアセンターいづみの園）

特別養護老人ホームいづみの園めぐみ館(ショートステイ棟)の建替え工事の起工式が行われました。

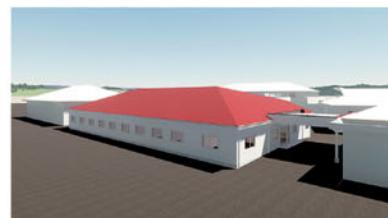
1978年に建築し、老朽化が進んできた特別養護老人ホームいづみ園めぐみ館の建替え工事を、2024年3月完成に向け進めていますが、5月下旬からの解体工事が7月中旬に完了し、7月26日10時30分から建設地となるいづみの園敷地内にて起工式が開催されました。

当法人役員、職員その他関係者含め総勢21名が出席しました。司式は中津教会廣安牧師（当法人理事）が務め、キリスト教式で式は進行しました。施主、設計者、施工者による鍵入れが行われ、式の最後に富永理事長が施主代表として「私たちの目標は『福祉のまちづくり』です。地域の住民方に素晴らしい福祉を提供することを目標にこれまでやってきました。この建築を機に更に地域のために頑張っていきたいと思います。工事が無事に完了することをお祈りいたします。」と述べ、工事の無事を祈りました。

（特別養護老人ホームいづみの園）



起工式の様子



完成イメージ図



解体工事中（6月12日）

寄り合いセンターいづみ
寄り合い じゃがいも収穫

特養きぼう館展示

マリアガーデン 七タ

いづみの園
Photo!

いづみの園の「Facebook」「Instagram」に掲載した写真を紹介していきます。

ドライブ 行きました！！

特別養護老人ホームいづみの園

特養 誕生日い食

特養 あじさいゼリーを作りました!!

特養 ドライブ

Facebook

Instagram

CHECK! FacebookやInstagramの「いいね」「フォロー」お待ちしております！スマートフォンの方は上記のQRコードから読み込ませてください！

就職説明会

時 間 平日10時～・15時～ 隨時受付中です。

対 象 来春卒業予定の大学・短大・専門学校の学生の皆さん。

こちらのQRコードから申し込みフォームに記入、または直接お電話ください。
 (高校生の方は、学校にお問い合わせください。)

お問い合わせ・お申し込み先 **TEL 0979-23-1616 (代)**

一緒に
働きませんか？

オンライン就職説明会を
希望の方はホームページから
お申ください。

